

学問の静かに雪の降るは好き

中田みづほ

中央：中田瑞穂 新潟大学脳神経外科中田記念室提供
右：中田瑞穂《鉄せん図》（部分）1966年 新潟市會津八一記念館蔵
左：中田瑞穂《脳腫瘍手術図譜》（部分）新潟大学脳神経外科中田記念室蔵

日本脳神経外科の父

中田 瑞穂

1893—1975 年

島根県生まれ・新潟市ゆかり

脳神経外科医 × 芸術家

中田 瑞穂

中田瑞穂の医師としての業績と、俳句・絵画など
多彩な表現活動を紹介し、新潟の地で
学問と芸術を深めたその姿を見つめます。

2026 8/11(火)祝 > 11/1(日)

【同時開催】明和義人祭関連ミニ展示 8/18(火) — 9/23(水)祝

開館時間 10時—17時（入館は16時30分まで）

休館日 月曜日（9/21、10/12は開館）、9/24(木)、10/13(火)

入館料 一般 500円、学生〔高校生以上〕300円、中学生以下無料
※20名以上の団体は、各料金から2割引

主催 にいがた文化の記憶館、新潟県、新潟日报社

共催 新潟日報美術振興財団、BSN新潟放送、NHK新潟総合テレビ

協力企業 田村紙商事株式会社

展示協力 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野、新潟大学広報事務室、
新潟市會津八一記念館、新潟市立亀田図書館

にいがた文化の記憶館

常設展示コーナー

当館展示室のメインは、新潟ゆかりの文化人を紹介する
常設展示コーナーです。文化人同士のつながりを
視覚的に示した、当館ならではの展示です。



ミニ
企画展示

脳神経外科医
× 芸術家

中田瑞穂



①自ら執刀して摘出した大脳半球の標本を観察する中田瑞穂（中央）
1971年6月 新潟大学脳神経外科中田記念室提供

中田瑞穂（島根県生まれ、新潟市ゆかり、1893～1975年）は、日本の脳神経外科の基礎を築いた医学者であり、俳句・絵画・書分野でも独自の世界を切り拓いた多才な文化人です。その功績により文化功労者にも選ばれています。

中田は新潟大学に日本初の脳神経外科講座を創設し、脳研究の発展に尽力したことから、「日本脳神経外科の父」と称されています。一方で、医師として培った鋭い観察眼は、俳句や絵画の表現にも深く結びついています。

本展では、「脳神経外科医 × 芸術家」としての中田の二面性を紹介します。中田の創作や研究の広がり、に焦点を当て、新潟の地で学問と芸術を深めたその姿を見つめます。



②アメリカ周遊時のノート 皮膚切開から開頭、摘出、閉頭まで詳細に記録されている 新潟大学脳神経外科中田記念室蔵

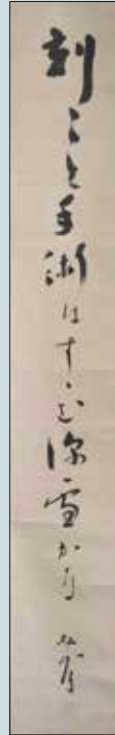


③

③ 中田瑞穂《栗図》1972年 新潟市会津八一記念館蔵
④ 中田瑞穂《乾鮭》1965年 新潟市会津八一記念館蔵
⑤ 中田瑞穂《刻々と手術はすゝも深きかな》新潟大学脳神経外科中田記念室蔵



④



⑤

講演会

「みづほ先生の眼差しと温もり —私の中の中田瑞穂—」

講師 牛木 辰男 氏 新潟大学名誉教授（前新潟大学長／医学博士）

中田瑞穂の「医学者としての歩み」を軸に、新潟における俳句での交友や、後年に取り組んだ絵画制作など、多面的な活動についての魅力をお話しいたします。また、講師のご家族が俳句を通じて中田と深い縁を持っていたことなど、その交流にまつわるエピソードや思い出も交えながら、中田の人物像に迫ります。

要事前
申し込み
先着順

関連イベント



10月18日 ①

14:00（13:30開場）～15:30（予定）

会場 新潟日報メディアシップ 2階 日報ホール

参加費 500円（会期中有効の観覧券付き）

※参加費に入館料割引等は適用されません
※当館パスポート会員は無料

定員 先着 120名

※事前の申し込みが必要です

お申し込み方法

① はがき ② FAX ③ 講演会申込フォーム

①～③のいずれかに、「氏名・読みがな、住所、電話番号」をご記入のうえ、にいがた文化の記憶館にお申し込みください。当館窓口でも受け付けています。

※ 聴講券は発行しません。定員に達した場合のみ、連絡いたします。

※ お電話やご来館は、開館日の開館時間内をお願いします。



講演会申込フォーム
QRコード

ようこそ
にいがた文化の
記憶館へ

当館は、新潟日報メディアシップの
5階にあります。



入口

展示室には、2013年の開館当初より
設けている常設展示コーナーがあります。
ここでは、新潟ゆかりの文化人を
「人と人とのつながり」で紹介することを
理念とし、医学・美術・文学など
多様な分野のパネル展示と、
文化人同士の関係を視覚的に示す
関連図をご覧ください。



常設展示

当館の特色ある常設展示とあわせて、
ミニ企画展示をお楽しみください。

【交通のご案内】

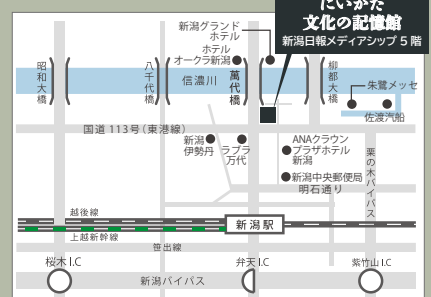
新潟駅から タクシー 約5分 / 徒歩 約15分

新潟空港から タクシー 約15分

【メディアシップ駐車場のご案内】

第1駐車場 料金 220円 / 30分

第2駐車場 昼間料金 200円 / 30分



NMMC にいがた
文化の記憶館

☎ 025-250-7171
FAX 025-250-7040
<https://nmmc.jp/>

〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1
新潟日報メディアシップ 5階

開館時間 10:00～17:00（入館は16:30まで）
休館日 月曜日（祝休日の場合は翌日）、展示替え期間

【エレベーターの運転時間について】
開館時間以外は、メディアシップの
エレベーターは5階に止まりません。
ご来館の際はご注意ください。



担当学芸員による解説会 8/22 ④、9/26 ④、10/24 ④ 14時から（30分程度）申込不要、要当日観覧券

次回ミニ企画展示 『北越雪譜』初編出版190周年記念 雪国の文人・鈴木牧之（仮称）12/8 ④ — 3/7 ⑥